

2023年度

ニチイキッズぐし保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～2月29日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年 3 月 1 日 （ 金 ）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイの保育理念を基に子ども一人ひとりに寄り添い、主体性の大切さを意識し職員全員が同じ方向に向かって保育に取り組むことができた。
子どもの発達援助	それぞれの発達年齢に合わせて一人ひとりに沿った保育計画を立て発達状況を見守った。又気になる子に関しては、職員同士で話し合いを密に行い保護者と連携をとりながら丁寧に関わりを実践した。
保護者に対する支援	送迎時に子どもの様子をお伝えしたり、お迎え時を利用して保護者の悩みに寄り添う事を心がけ、子どもの成長を確かめ合いながら共に喜ぶ環境を作った。
保育を支える組織的基盤	保育リーダーを中心に、朝のミーティングで1日の流れを全職員で共有し、外部研修で学んだ職員が園内研修を行う事で互いに学び合い、職員全員の保育の質向上に活かした。

総評
感染症対策を行いながら保護者参加行事を多く取り入れ、家庭では見られなかった子どもの姿が見られた事で保護者の喜ぶ声が多く聞かれた。これからも保護者の要望などを出来るだけ受け入れ子ども一人ひとりの成長を共に喜び合いながら保護者との信頼関係を更に深めていけるようにしたい。又これからも子ども達が楽しめる園作りを目指しおもいっきり遊ぶ・おもいっきり学べる保育環境を整えていきたい。